

## 【2008年度春季総会議事録】

日 時：2008年3月26日（水）15：30～16：45

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟4階（F会場）

出席者の確認の結果、事前投票総数（会場参加者との重複は除く）は376名、会場参加は167名である。出席者のうちで事前投票をしたものは、事前投票の方を無効とした。有効出席者総数は543名で、定足数（正会員総数1,645名の5分の1＝329名）を満たしていることを確認した。

次に署名人として河野孝太郎氏、濤崎智佳氏が選出された。

つづいて各賞の授与式が行われた。はじめに山岡天体発見賞選考委員長の司会のもと、天体発見賞、天体発見功労賞、天文功労賞が、以下の方々に授与された。

天体発見賞 板垣公一（7件）、中村祐二（2件：欠席）、土井隆雄（欠席）、多胡昭彦（欠席）、西村栄男、櫻井幸夫、安部裕史、内藤博之、市村義美、金田 宏（欠席）、広瀬洋治の各氏

天体発見功労賞 櫻井幸夫、西村栄男、中村祐二、多胡昭彦（2件）の各氏

天文功労賞 長期的な業績として浦田 武氏（欠席）、短期的な業績として内那政憲、西山浩一・椋島富士夫（欠席）の両氏、および板垣公一の各氏

受賞者を代表して広瀬洋治氏がスピーチを行った。

次に、研究奨励賞、林 忠四郎賞および欧文研究報告論文賞が、以下の方々に授与された。

研究奨励賞 大内正己、高田昌広、野村英子の各氏

林 忠四郎賞 嶺重 慎氏（欠席）

欧文研究報告論文賞 岩田 生氏ほか7名、後藤友嗣氏ほか17名の各氏

議事の経過および結果

1. 田理事が資料に基づき、2007年度事業報告の説明を行った（第1号議案）。
2. 田村理事が資料に基づき、2007年度決算報告の説明を行い、また井上監事が監査報告について説明を行った（第2号議案）。
3. 第1号議案、第2号議案は各々賛成多数で承認された。

なお、事業報告において学会から推薦を行った民間などの賞・研究助成について質問があり、今後、天文月報において詳細なリストを掲載することとなった。

討議・報告等

田理事および栗木早川基金選考委員長が資料に基づき、早川基金に関する内規の変更、および運用方法の具体的な説明を行った。

田理事が資料に基づき、衛星設計コンテスト推進委員会の設置および内規の制定について報告を行った。

土居 守氏が口頭で、「日本の天文学の百年」について、学会員への配布のスケジュールについて報告した。

海部宣男氏が、学術会議の状況について、および世界天文年についての報告を行った。

2008年4月19日

議 長 土佐 誠

署名人 河野孝太郎

署名人 濤崎 智佳